

解説から隨意契約としたわけをいいます。

議長(石川信義君)七番末不仕男君

七番(末不仕男君)工費が安い、低廉であるというこ

は、何と云つて安いと判断されたのかお尋ねいたします。

議長(石川信義君)七番末不仕男君

七番(末不仕男君)工費が安い、低廉であるというこ

は、何と云つて安いと判断されたのかお尋ねいたします。

議長(石川信義君)七番末不仕男君

七番(末不仕男君)工費が安い、低廉であるというこ

は、何と云つて安いと判断されたのかお尋ねいたします。

議長(石川信義君)七番末不仕男君

七番(末不仕男君)工費が安い、低廉であるというこ

は、何と云つて安いと判断されたのかお尋ねいたします。

議長(石川信義君)七番末不仕男君

七番(末不仕男君)工費が安い、低廉であるというこ



にほりますので、さういふ経費を軽減するに

か、つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に

つたにさういふ制限を設けた経費の内訳に



ます。いかにカニチカ以上の工事にならば外から
同じ見積りを取るとかあるいは競争入札の形にカニ
チカ法の集いはありさういふやういふやういふ
セヤるべきであるといふうに考ふるわけでありま

議長(石川信義君) 総務課長高水 本君

総務課長(高水 本君) 二指摘のことは十分わかりま

す。けいじカ、現在子で田組と同じカのてい二うとい

ふ。二とで当初から進んでおりますので、私どもさうい

ふ。結果の見積りをしてはかつたわけでもござい

ふ。このたかづついづの体育館というカのは現在のところ

田組鉄工所以外に見受けられませんのでさういふこと

にはつたカでございす。けいじカ、一応さういふこと

現在進んでござりますので、二つ承願いたし

〇議長(石川信義君) 七番 末次は男君

七番(末次は男君) 理事者としましてカ、今後その点ナ

分検討していただくことを考へます。

〇議長(石川信義君) 以上で質疑は終了す。

おはかりいたします。ただいま議題とほつ

たります。議案ヤナ一号について二に同意する

ことに二に賛成ございせんか。

〇議長(石川信義君) 二に賛成はことと認めます。

議案ヤナ一号について二に同意することに決

定いたしました。

〇議長(石川信義君) 日程ヤ田議案ヤナ二号契約締結

について、福祉センター新築工事と議題といた

します。

議案(石川信義君) 議案ヤナ二号契約締結

(石川信義君) 議案ヤナ二号契約締結

〇議長(石川信義君) 議案ヤナ二号契約締結

以工簡便でござい
 ます。けれども、
 譲渡料を七ナニ号
 につぎます。説明
 用にあつたものを
 ございします。あ
 ちうらくご審議の
 うえご同意くださ
 い。します。ようあ
 り。

○ 康良 石川信兼 忍
二 八子リ 實受 正行 正子 下。

日
長
石川信義
升番
松本平九郎

○五番 松本平九郎君 二の家の全額を以て地工三階まで金
のつくりが完了したので同時にござるというふうに賜う
かりますけれども、地工二階までを四千五百三月三十
一日までに達するということですが、その点というはさ
るかと伺いにします。

卷之九
三川信集
助役藤原俊天君

〇 勘定簿に於ては、二の点に於ては、週日の補正予
 算に於ては、債務履行の二議決を以てた
 り、その外は、今おつしやうに
 業者とては三階子で建てるに
 するが、

福生町議会

旧部構造等はやはり二階子で三月三十一日子で
 三階は債務履行を以てするから支払いは
 来年度の支払を予算に組むという二つになり
 子で、来年度四月以降業者は履行するといふ
 二つに分れると思ふ。本体工事は一度にやると
 いう二つに分れる。けつてよく旧部構造は来年度四月
 以降に業者は履行するといふ二つに分れると思ふ。
 本体工事は一度にやるといふ。

解者予

〇 蕭々石川情義君
 以工で實殿を
 終り子下。

おほかりいしたす。にだいす
りすす。果オヒナ号につくは
に二果ありすせんか。二いに同意するこ

仁里廉仁仁呼仁者而

議長 不川清義君一ツ事議存こと認めます。チク議果
オヒ十二号にフイアハニルに同意することに決定したし

予に。

議長(石川信義君) 日程より議案ヤ七十三号契約締結に付て、福生都市計画街路ス・ス・ス号線築造工事と議題といたします。

議事係長とて議案の朗読をいたさせます。

(通訳議事係長朗読) 有略

議長(石川信義君) 理事者より提案理由の説明を述べます。

(総務課長高木 永君登壇)

総務課長(高木 永君) 議案ヤ七十三号契約締結に付て説明申しを致します。

本契約締結に付ては、福生都市計画街路ス・ス・ス号線築造工事の請負契約をなすに付て、二果のめとあり通称柳通りといふありする富士見通りの不差点から福生病院に付てかり

福生町議会



福生町議会

システムがありする延長四二〇メートル、巾一六メートル、車道の舗装面積が四、五〇平方メートルでございするが、表層を除くと一五〇平方メートル、表層に付ては東京都の補助が決定してありませぬので、本契約には入らずにありはいたす。こゝに於ては東京都の補助金が決定した時点におきかゝる契約をするに付てと思ひます。西サイドに歩道を付けます面積が一七八平方メートル、管渠工事の工事につては去る二十日に於ておきける指針競争入札を行ないました。こゝに於ては一回の入札で九百三十一円をもちました。株式会社長沼組東京支店が落札した。不承の不承でございする。従ひます。二に議会の同意をいたしたとす。工事の請負契約を締結した。した。このこととて提案申しをいたした。不承の不承でございする。工期につては、明二十九日より

謙名石川信兼君ニハナリ實疑ニ行テ下。

謙長弘川信集題一番森田香打唯君

一番森田秀雄君
たたい子の競
見や聞くと、長

現在の水をうに

はげ削にぐうに—
カートル 痴ゆら
非く 現
灰の 深
こを—

「マートル下り」というチウは裏で排水のカみい学校

カウ
トの
カセ
マッ
に
色
検
止
の
冊
バ
ス
ム
カ
ミ
学

[illegible]

又二、一守すかニの長、海の時止とすニと
又二、一考之マ、おらるか、と同時にはけの力を
又二、一と考之マ、おらるか、と同時にはけの力を

トトル能る湯合、非常にあの如きは軟弱な湯所か。

多しと思ふ。片倉の下は、福生院の下

カ軟弱でゴロ子すし、今復相当の肩くすめ事か、い

配といふと、思ふが、その好意をどう考へておらぬか。

子に能く神
社下はす
くは地に
地造所
のく下
前田

り、
葛根排水を麻痺に
くる現狀あり、
あの下

福生町議会

と通らうも危険だとして、現地の裏地排水の排水が
見受けられます。

[illegible]

二と申すところと思ひます。
さういふ關係に付當

同は、
好む
二の三馬に之を飼いた

270

口讓
石川信義君
土不課長
森田
山崎君

不課長 市町課長 不林田 猛君 不林田 謙貞 之

の二箇問に
お答へた
に
下

二の下の所の排水関係につて子とほ、多摩川の厚の又

函達と関係するもの

公が昭する前に新橋建設公社の方から参りまし
 たら、手更の予定、手更の予定と聞かれました。

本手度の予は
 束手度の予は果て着議した
 正といたし予は果て着議した

サゲスニクハサリ
 浮の耕反月字ハ
 主トハシテ
 多摩川
 多摩川

うを合せ
子多本日
ご議決を
したくす
に存しな
うは



いろいろは協議をいたしてござる、一市柵梁がござる
 市との危険防止という点も考へていたと思つて
 あります。なおこのサイドにも摩り関係の六メー
 トルの国道がござるわけでございます。ここにござる
 ところの方の危険防止というときには摩り関係の方で
 当然なわけござるわけでございます。その方の関係も
 ござりますので、ここはつゞきいたしてござるというこ
 へ、現段階では申しあげられませんが、当然補足
 すべきものはいかと考へます。

それから龍川神社下の関係でございますが、当初
 私ども工事をする段階におきまして龍川神社は地
 造成り分譲したという申しわけがあらうにござる
 ございます。私どもはそれとの交渉の結果、その上
 にエエの関係がために要する費用としまして地元から
 本多いたしたといたしてござるというござる。私ども
 といひますと、地造成りの現制には福生村には



入つてありますけれども、七メートルの設計でも
 つく橋を造つたわけでございますが、実際にはメ
 ートル、九メートルというふうに積りましてつたとい
 う関係で、進行したところには業者は危険である
 ということと私ども申しわけをしたわけでございます
 が、現在それを救うといたしたところのこととござる
 ます。私どもは意が足りはかつたかと思ひます
 すが、甚事以上に積りましてつたところのことと
 、危険であるというところと私どもから強硬に申し込
 めるわけとかが下つてきたら、それ以後にしま
 は変化ははつてござるというござる、現在の高さで太
 大だと思つてあります。

なお今後さういふ点がぬきこたう、現在の時点では
 ありますけれども、今後地造成した場合には
 やはりその方に負担をさしたたいま、マツマいかは
 りぬはらうなと思つてあります。

倉庫の下、地盤の軟弱という事は、
 森田議員
 今、いかに通リ、夜、炭が、う、等の、地盤、を、こ、い、ま、す、
 が、川の、方、の、下、は、さ、う、さ、は、な、く、一、分、大、丈、大、丈、と、
 思、い、ま、す、か、。は、お、工、事、施、行、に、つ、き、ま、す、と、は、一、分、さ、
 の、点、御、果、し、に、こ、ま、さ、く、事、故、の、な、い、方、う、に、や、つ、く、
 い、ま、に、い、と、考、え、ま、あ、り、ま、す、。
 議長（石川信義君） 森田議員
 一番（森田議員） 先日、新聞で、東京、都、は、さ、う、い、う、
 危険の場所、は、持、来、い、こ、い、で、い、く、と、い、う、新聞、報、道、
 が、あ、り、ま、す、こ、に、か、。地、元、と、い、う、は、今、後、の、甚、地、排、水、が、
 悪、質、あ、る、い、は、危、険、と、い、う、こ、と、を、こ、し、お、つ、ち、や、う、中、
 こ、く、お、る、方、う、で、こ、い、ま、す、が、。さ、う、い、う、関、係、方、面、の、
 は、た、ら、さ、か、け、事、に、な、さ、け、当、局、も、十、分、や、つ、く、に、に、
 たい、と、要、望、さ、る、方、の、で、こ、い、ま、す、が、。その、点、の、見、通、
 こ、に、つ、い、て、お、尋、ね、い、た、こ、ま、す、。
 議長（石川信義君） 森田議員 森田 議員

〇 土木課長兼都市計画課長（森田議員） 下の河
 の、下、を、す、か、。現、在、の、仮、業、の、方、法、で、は、ふ、た、は、か、
 け、ら、め、ま、せ、ん、。に、こ、に、多、摩、河、原、用、地、を、
 考、え、ま、す、と、こ、の、排、水、路、が、同、題、に、な、つ、く、と、い、う、
 こ、と、は、。さ、う、い、う、長、い、手、限、で、は、何、と、思、い、ま、す、。現、
 在、の、排、水、は、雨、水、排、水、と、い、う、こ、に、な、つ、く、あ、り、ま、す、の、
 〇 現時、点、に、お、き、ま、す、と、は、方、法、を、変、え、る、と、い、う、
 こ、と、は、不、可、能、だ、と、思、い、ま、す、。こ、に、か、い、ま、す、と、同、題、は、
 今、後、の、多、摩、河、原、の、開、発、さ、め、か、ら、既、成、市、街、地、の、開、
 発、事、に、つ、き、ま、す、と、い、う、く、る、や、け、で、こ、い、ま、す、。その、
 時、点、に、お、き、ま、す、と、は、。何、と、い、た、こ、ま、さ、く、別、途、に、甚、地、
 排水の、今、後、。何、に、入、つ、く、さ、く、幹、線、の、下、水、道、の、方、う、は、
 形、に、は、る、や、け、で、こ、い、ま、す、が、。別、途、の、方、法、に、よ、つ、く、
 何、や、つ、ま、い、か、な、け、め、は、な、う、な、い、ん、で、は、な、い、か、と、思、い、
 ま、す、。